

# 第1回 POTT オンライン学習会 報告

日時；2020年7月25日 20時~21時30分

参加者：52名

学習会の目的：①POTTの基礎の理解を深める、②実践や活動報告の機会とする、③全国のメンバー間の交流を図る。



## ○プログラム

### 1. POTTの基礎の基礎 ベッドと車いすの構造と機能

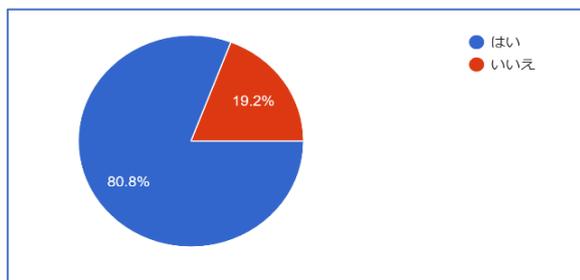
講師：北出貴則先生 和歌山県（誠佑記念病院 理学療法士 POTT理事）

### 2. 活動報告

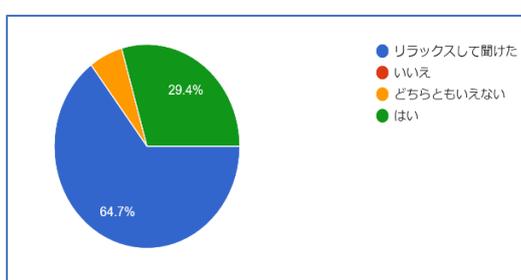
- 中国ブロック 大野浦病院 黒瀬雅彦さん（PT）
- 北陸ブロック 老人保健施設くびきの 平原恵美さん（NS）
- 九州ブロック 熊本医療センター 田平佳苗さん（NS）

## 【アンケート結果】回答者26名

### 1) ポジショニング研修の参加経験の有無



### 2) 学習会は参考になりましたか。



### 3) 参考になった内容（抜粋）

- ・ 実際の実践事例から自身の現場でどのように応用できるのか考えの幅が広がりました。対象の背景だけでなく、活動のネットワークの作り方なども参考になりました。
- ・ 車椅子の仕組み、姿勢に与える影響が参考になりました。
- ・ 実践・活動報告は、毎回良い刺激になります。参考になりました。8名
- ・ 基本的なポジショニングについて、根拠も含めてわかりやすく説明していただいたこと。2名
- ・ ポジショニングが整ったか、横から意識して確認しようと思った。
- ・ 年月が経ち、忘れていたことを思い出すことができた。2名
- ・ 食支援ラダーやeラーニングでの伝承方法は、とても画期的で今後に生かせると思いました。
- ・ 当院でも POTT 研修を考えていますが勤務者は主婦が多く1時間以上の研修は参加できないスタッフが大半です。そんな環境でどのように研修を企画したらよいのでしょうか？回答⇒活動報告を参考下さい。
- ・ 病院の事情で研修会が縮小、または中止になり、モチベーションが下がりました。1分間動画、とても良いと思いました。
- ・ 車椅子の特徴、どこ部分を補正しなければならないのか、フットサポート上がダメな理由など、自分でうまく説明できなかった部分の疑問が解けてスッキリしました。わかりやすかったです。

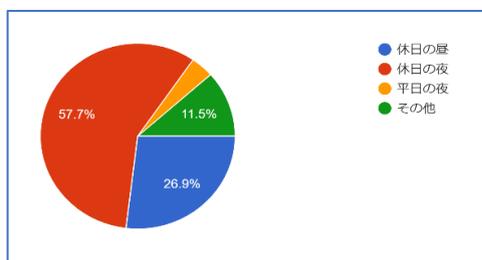
- ・北出先生の講義が家で見られたのは、とてもよかったです。Zoom 研修でのグループワークができるといいなと思います。
- ・zoom での研修は初めてでしたので色々参考になりました。北出先生の研修では基礎の再確認ができたかったです。基礎を大切に、現場で伝えていきたいと思います。
- ・車椅子の構造を学ぶことはポジショニングの根拠を学ぶことになるので、重要だと思った。

#### 4) 学習会でとりあげてほしい内容や改善点 (抜粋)

- ・状態に応じたポジショニングの方法、ポジショニングの動画入り研修 4名
- ・基礎と実践と今回のような内容は良いと思います。
- ・事例別で、困難事例 (円背、解剖的特徴・拘縮)。ポジショニングの動画を含めた研修
- ・成功例、継続例の臨床の場面での具体的な方法を事例から学びたい。
- ・ポジショニングと食事の関係などの研究発表を聞いてみたい。
- ・病院、在宅、施設の連携について。 ・コロナ対策などを具体的にやっている内容
- ・車椅子だけでなく、椅子とテーブルを使ったもの。活動報告は続けて聞いてみたい。

#### 5) 学習会の開催時間の希望

昼夜を交替での開催希望もありました。



#### 6) POTT プロジェクト活動についての提案やご意見 (抜粋)

- ・新型コロナ禍でオンライン学習会となり、帰って POTT が身近になり嬉しかったです。オンラインも活用しながら、しかし、face to face に1日も早く戻れることを願っています。
- ・このような研修がとても、勉強になりますので、年間計画で数回、継続して頂けたら幸いです。
- ・経管栄養患者様のポジショニングとして当院ではいまだに右側臥位をルーチンで行っています。現在右側臥位のエビデンスは低いと認識しており良肢位を浸透させたいのですが固定観念が崩せません。どのように発信したらよいのでしょうか？逆に右側臥位禁忌などあれば教えていただけますでしょうか 回答⇒POTT 基本スキルは、経管栄養の場合も適応でき、注入中も安楽に過ごせます。ぜひ実践下さい。
- ・今は新型コロナウイルスが落ち着かないので難しいですが、実技研修ができるようになったらぜひ参加したいです。
- ・今回のように、病院での取り組みを拝見しとても刺激になりました。コロナ禍でもどかしい思いをされており、モチベーションアップにもなりました。ありがとうございました。

#### 【まとめ】

新型コロナウイルス感染予防のため、POTT 研修会開催が困難になり、代替としてオンライン学習会を開催することになりました。参加者は、医師、歯科医師、看護師、介護職、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士など多職種の参加があり、POTT が着実に医療や介護現場の拡がっていることがわかりました。また学習会に参加希望で、会員申し込みも 10 数名ありました。

アンケートでは、基礎から学ぶことの重要性、学び直しで根拠を持って伝えることができることなど前向きな回答が寄せられました。活動報告は、地道に活動されている現状を紹介され、参加者に大きな刺激となったようです。今後の学習会も基礎から応用へと展開し、活動報告は実践を共有する有用な機会として、今後も継続していきます。POTT プログラムは、実践のケア技術です。今回の学習が、ポジショニングで食べるよろこびを伝えるための一助になれば幸いです。